The Hawaii Japanese School　（2016年4月23日）
学　校　だ　よ　り　（３－１）
事務所：947-3111　授業日：291-1591　http//www.hjschl.org　e-mail　info@hjschl.org

新 年 度 を 迎 え て

財団法人　ハワイ日本人学校
会長　石川　康彦

新入生の皆様、保護者の皆様、ハワイ日本人学校・レインボー学園へのご入園、ご入学おめでとうございます。在校生の皆様も、気持ちも新たに新年度を迎えられたことと思います。

ハワイ日本人学校は、昭和４９年１９７４年に創立し、３５名の生徒からスタートしました。そして開校からちょうど４０年以上が経過し、２０１６年は３０クラス、幼稚部１３６名、小学部４０２名、中学部８５名、計６２３名の生徒が通学することになります。

ハワイ日本人学校では、日本語での教育を通して日米双方の文化を尊重する国際性豊かな子どもを育成し、日米の懸け橋となれる人材を育てることを教育目標としております。我々が住むここハワイという地は、異文化との調和を重んじ、人種・宗教間の対立の少ない社会として未来型グローバル社会の理想的な形態であると言われています。多種多様な価値観や思想に触れ、互いに尊重し合える環境の中で、生徒たちがレインボー学園での経験を通じてより大きな視野と異文化への寛大な心を育んでくれることを願っております。

学習面においては、日本語、特に平仮名・片仮名・漢字の習得には大変な労力を要することと思いますが、日本語の習得を通じて日本文化に対する理解もまた深めていくことができますし、本校で学習し習得した事は、それぞれのお子様がお持ちの夢の実現のために大いに役立つものだと考えております。生徒の皆様にとっては現地校の宿題、クラブ活動、習い事等との両立は容易なことではありませんが、是非頑張って欲しいと思っております。また、ご家族からの励ましやご家庭での学習支援も非常に重要なことですので、保護者の方々へはこの場をお借りしてご協力をお願い申し上げます。

本校は、会員費・学期会費等の収入もさることながら、日本国政府からの補助、日本国総領事館のご支援、地元の日系企業・個人からのご寄付、保護者会・顧問・理事等のボランティア活動等々、各方面からの支えがあって運営されております。中でも、校舎を借用させて戴いているカイムキ中学校からの支援は非常に大きく、本校生徒並びに保護者の皆様には、「お借りしている」という意識を常にお持ちいただき、学校施設を大事に使用することを心がけていただきたいと思います。

理事会・運営委員会、校長及び教職員一同、学園を取り巻く環境や時代の変化に対応しつつも、長年培ってきた本校の基本理念を見失うことなく、保護者の皆様のご期待にお応えすべくより良い学園の構築と教育目標の達成に向け、新年度も尽力したいと思っております。引き続き、学校運営に対するご理解、ご協力とご鞭撻のほどお願い申し上げます。

The Hawaii Japanese School　（2016年4月23日）

学　校　だ　よ　り　（３－２）

事務所：947-3111　授業日：291-1591　http//www.hjschl.org　e-mail　info@hjschl.org

学級懇談会は大切です。

現在、それぞれの学部で学級懇談会を実施しています。それぞれの担任より、本年度の学級経営や重点目標また約束事など有意義な話が出来たことと思います。大切なお子様の確かな成長のため、学校と家庭が情報を共有しながら一緒に育てていくことはとても重要です。今後は、個人懇談も予定されています。更なる成長を子どもたちが出来ますように、保護者と連携しなが　ら一生懸命頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。もし、ご不明なことやお気づきなどがありましたら、いつでもご気軽にご相談ください。

本校の特徴を再確認しましょう！

本校は、財団法人ハワイ日本人学校の運営する土曜日のみの私立の補習授業校です。

☆補習授業校とは？（文部科学省のホームページより）

現地校に通学する児童生徒が【対象】、再び日本国内に編入した際にスムーズに適応できるよう【目的】、基幹教科の基礎的基本的知識・技能および日本文化を【内容】日本語によって学習する【方法】教育施設です。本校では、これに準じて、本校の現状に合わせた本校なりの教育目標を持って学校運営を行っています。（学校要覧参照）

家庭学習の重要性について

☆補習授業校では、限られた時間の中で、授業を行っています。そのため、学習時間の不足が起こってきます。そのために家庭学習でそれを補う必要があります。

補習授業校では、教室学習と家庭学習とが五分五分の重要性を持っています。学習の進行に係わることを理解して臨むのが補習授業校の学習集団としての前提条件です。

☆復習の励行・家庭学習の習慣化・宿題や提出物の期限厳守は補習授業校の一員としてのつとめです。

家庭は第二の教室、保護者は第二の担任　（文部科学省のホームページより）

今後もご家庭でのサポートをよろしくお願いします。

海外子女作品・青少年読書感想文について。

本年度も海外子女作品と青少年読書感想文に応募します。学校でも指導していきますが、ご家庭のご協力が不可欠です。よろしくお願いします。

・海外子女作品：全員参加です。

参加部門は、各学年で違いますので、担任の先生の指示に従ってください。

・青少年読書感想文：１年生は希望参加、小２～中３は、全員参加です。

素晴らしい作品を期待しています。

５月の行事予定

５月　７日（土）：オープンデー、避難訓練（ロックダウン）

５月１４日（土）：特別日課、個人面談

５月２１日（土）：特別日課、個人面談、

５月２８日（土）：特別日課、個人面談